

不良行為少年の補導状況

		飲酒	喫煙	深夜はいかい	粗暴行為	暴走行為	家出	その他	合計
学 職 別	未就学								0
	小学生			6	41		12	29	88
	中学生	14	111	147	50	8	47	85	462
	高校生	27	139	223	19	14	31	92	545
	その他学生	14	60	2	1				77
	有職少年	28	450	157	10	12	1	27	685
年 齢 別	無職少年	14	178	90	4	6	9	24	325
	10歳以下				21		8	18	47
	11歳			2	14		3	5	24
	12歳		3	13	13		7	13	49
	13歳	3	27	43	21	2	10	40	146
	14歳	7	53	54	17	5	21	24	181
	15歳	6	86	92	11	4	19	40	258
	16歳	19	182	191	7	11	21	54	485
	17歳	23	310	203	4	11	6	36	593
	18歳	23	177	27	6	6	5	26	270
19歳	16	100		11	1		1	129	
合計		97	938	625	125	40	100	257	2,182

※ その他は、「薬物乱用」、「刃物所持」、「金品不正請求」、「金品持ち出し」、「性的いたづら」、「無断外泊」、「怠学」、「不健全性的行為」、「不良交友」、「不健全娯楽」、「火遊び」、「迷惑行為」、「有害図書類等携帯行為」。



非行少年を生まない愛媛づくり



少年非行の背景として、

- 少年自身の規範意識の低下とコミュニケーション能力の不足
- 家庭、地域社会の教育機能の低下
- 少年が居場所を見い出せずに孤立し、疎外感を抱いている現状
- インターネットを通じた有害情報の取得や、SNSを介した犯罪への関与等があげられます。

このような情勢から、愛媛県警察では、

★ 少年に手を差し伸べる立ち直り支援 ★ 少年を見守る社会機運の醸成

を重点に、関係機関・団体や地域ボランティアの方々の協力を得ながら「非行少年を生まない愛媛づくり」に取り組んでいます。

少年サポートセンター分室「ひめさぼ」では、

- 友達や親子関係等で悩んでいる
- 犯罪の被害に遭った
- いじめを受けている
- 子供の非行で困っている

など、少年に関する相談を受け付けています。

場所 松山市築山町12-33 松山市青少年センター2階

電話 089-934-0110(警察本部代表電話番号)

受付時間 月～金(祝日を除く)午前9時～午後5時

※来所の方は事前に連絡をお願いします。



子供たちをインターネット被害から守ろう！！

スマートフォンデビューの前に考えよう！！ポイントは2つ！

- ①フィルタリングの設定 ②家庭でのルール作り



保護者の方がお子さんの発達段階に応じてインターネット利用を適切に管理することが大切です！



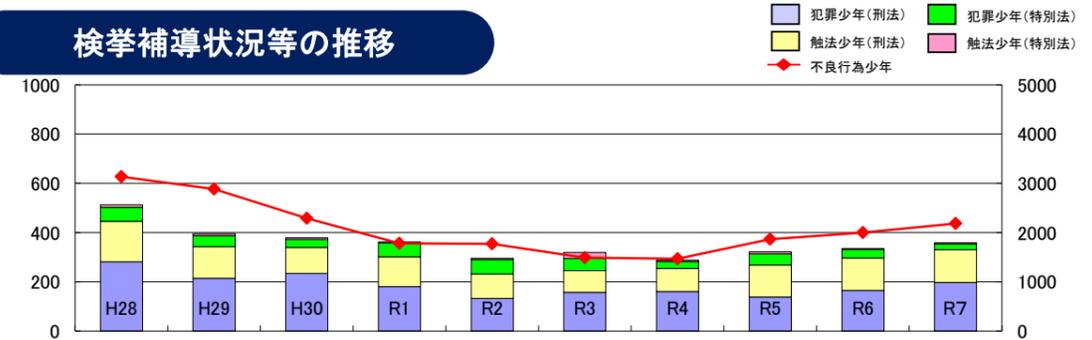
愛媛県警察

少年非行の概況(R7年)

少年非行の特徴

- 少年の検挙補導人員(刑法)は331人で前年より増加(前年比+11.4%)。学職別では中学生が129人で最も多く、全体の39.0%。初発型非行(万引き・オートバイ盗・自転車盗・占有離脱物横領)は166人で全体の50.2%。
- 少年の検挙補導人員(特別法)は28人で前年より減少(前年比-26.3%)。麻薬等取締法等薬物事犯が6人(前年比-2人)で最も多い。

検挙補導状況等の推移



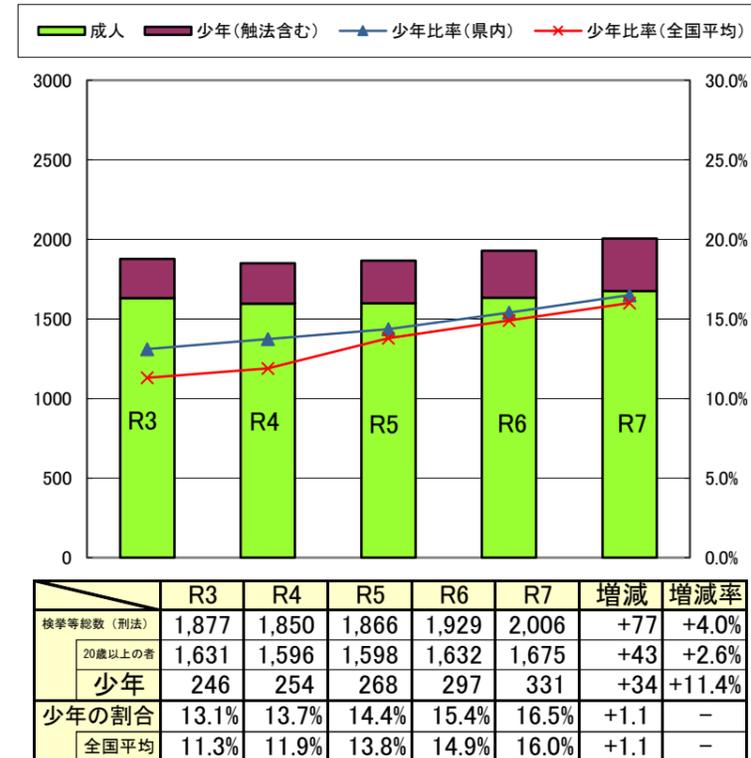
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	増減	増減率
検挙補導人員(刑法)	446	343	339	301	232	246	254	268	297	331	+34	+11.4%
犯罪少年	281	214	234	181	133	157	161	138	165	197	+32	+19.4%
触法少年	165	129	105	120	99	89	93	130	132	134	+2	+1.5%
検挙補導人員(特別法)	67	53	40	61	63	73	34	54	38	28	-10	-26.3%
犯罪少年	57	45	33	57	58	49	28	46	35	23	-12	-34.3%
触法少年	10	8	7	4	5	24	6	8	3	5	+2	+66.7%
非行少年総数	513	396	379	362	295	319	288	322	335	359	+24	+7.2%
非行少年に占める触法少年の割合	34.1%	34.6%	29.6%	34.3%	35.3%	35.4%	34.4%	42.9%	40.3%	38.7%	-1.6P	-
全国平均	20.2%	22.1%	21.4%	21.7%	20.1%	23.9%	25.6%	25.0%	24.8%	25.8%	+1P	-
非行率	2.64	2.03	2.01	1.78	1.37	1.56	1.61	1.72	1.90	2.12	+0.22	+11.6%
全国平均	2.53	2.21	1.92	1.64	1.42	1.35	1.39	1.74	1.97	2.23	+0.26	+13.2%
不良行為少年	3,135	2,885	2,290	1,780	1,773	1,493	1,469	1,864	2,002	2,182	+180	+9.0%

※ 増減及び増減率は前年との対比。特別法に交通法令は含めていない。非行率は、少年人口(国勢調査による6～19歳の人口)千人当たりの検挙補導人員(刑法)。

警察署別検挙補導状況

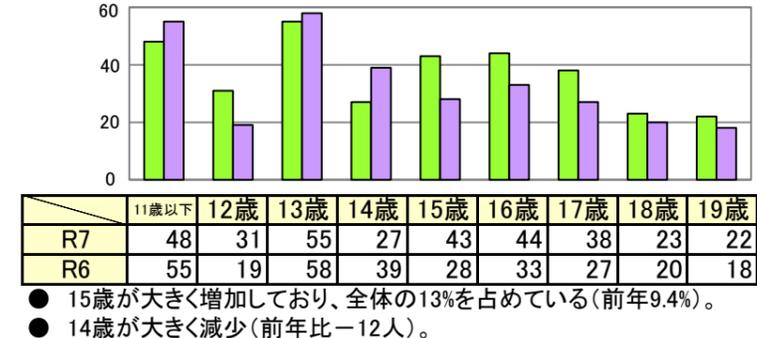
	刑 法		特 別 法		非行少年の占める署別割合	不良行為少年 ※本部を除く
	犯罪少年	触法少年	犯罪少年	触法少年		
四国中央	20	10	1		8.6%	142
新居浜	18	13	4		9.7%	188
西条	8				2.2%	178
西条西	1	1	1	3	1.7%	61
今治	16	12	4		8.9%	193
伯方	2				0.6%	4
松山東	57	35	7		27.6%	338
松山西	27	19	2	1	13.6%	372
松山南	24	26	1		14.2%	464
久万高原	1				0.3%	4
伊予	14	15	1		8.4%	76
大洲	6	1			1.9%	71
八幡浜					0.0%	19
西予					0.0%	17
宇和島	3	2	2	1	2.2%	46
愛南					0.0%	8

少年の割合の推移(刑法)

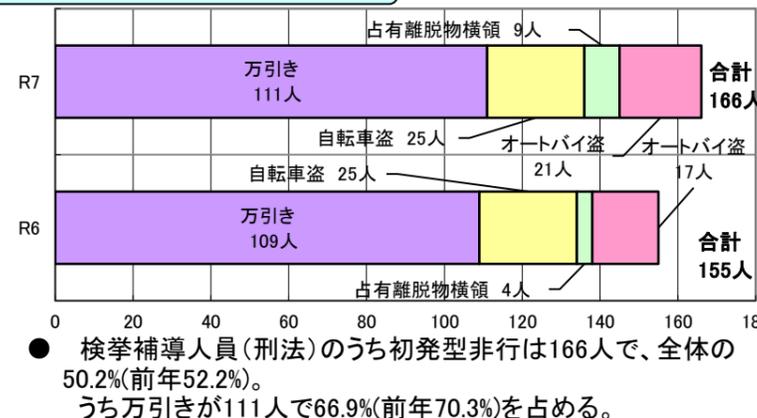


※ 検挙等総数(刑法)は、触法少年を含む。
 ※ 少年の割合は、検挙等総数(刑法)に占める少年の割合。
 ※ 増減及び増減率は前年との対比。

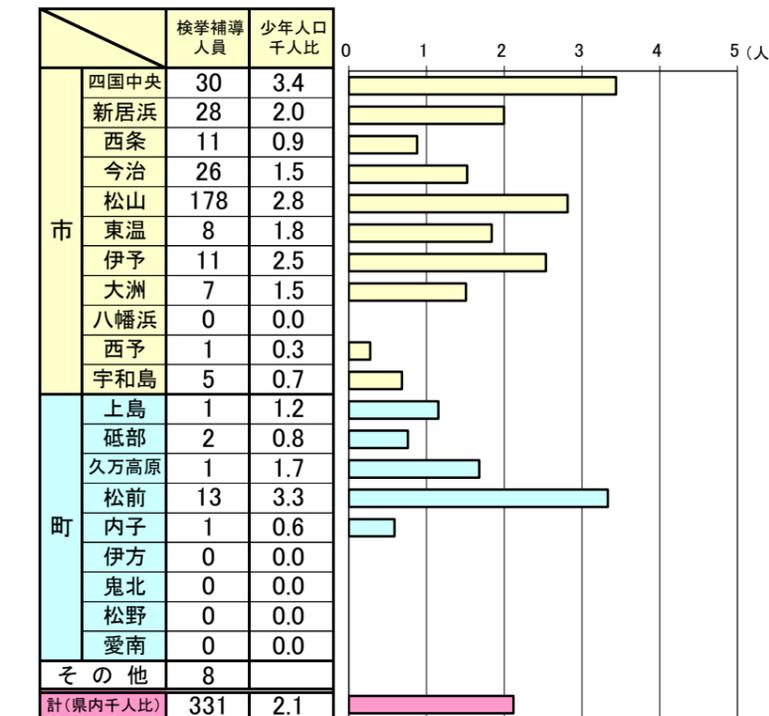
年齢別検挙補導状況(刑法)



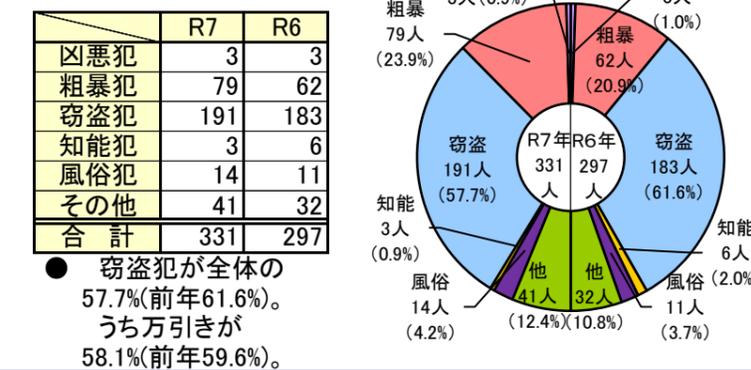
初発型非行検挙補導状況



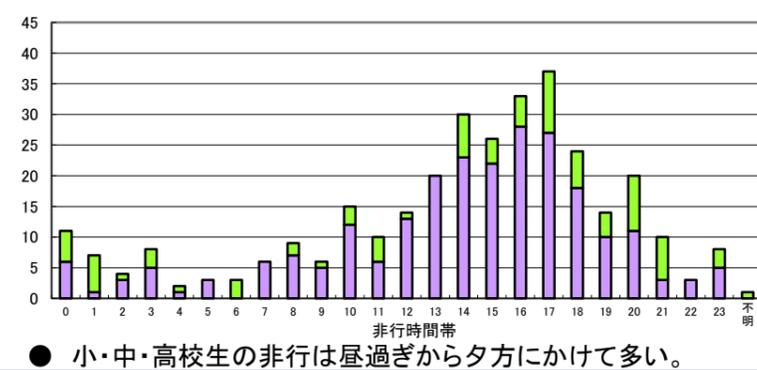
居住地別検挙補導状況(刑法)



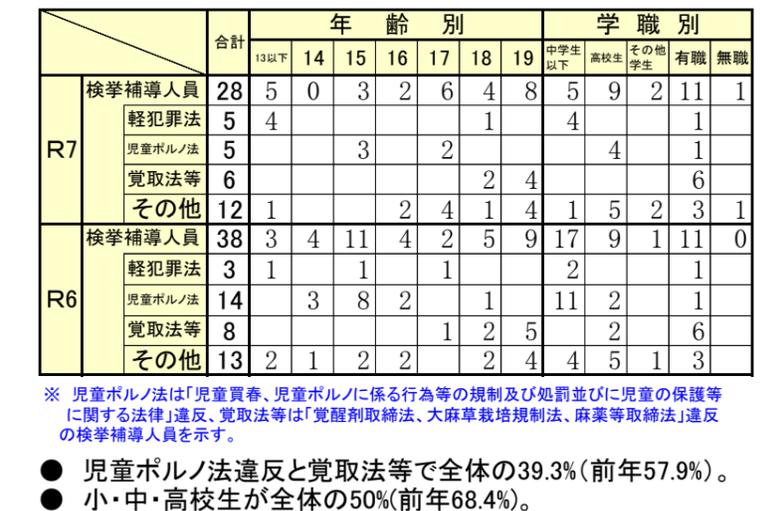
罪種(行為態様)別状況(刑法)



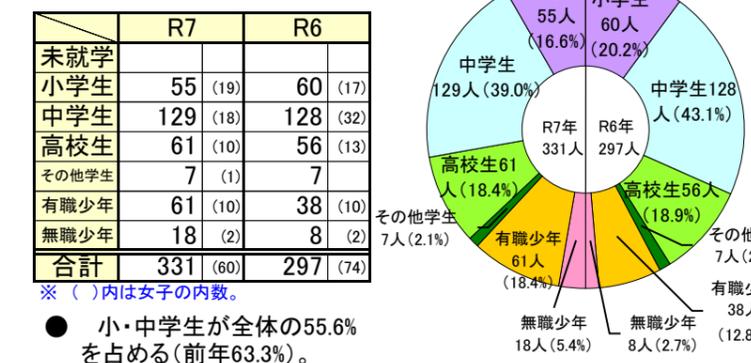
非行時間帯別検挙補導状況(刑法)



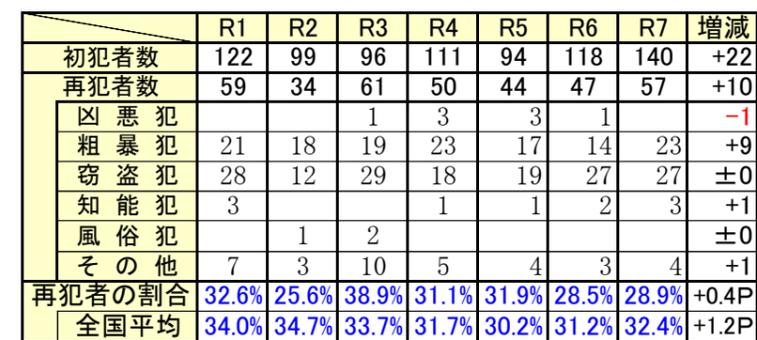
検挙補導状況(特別法)



学職別状況(刑法)



刑法犯少年再犯者の割合の推移



★本リーフレットで使用している用語の解説

刑法犯	刑法に規定する罪(道路上の交通事故に係る第211条の罪を除く。)並びに「爆発物取締罰則」「暴力行為等処罰ニ関スル法律」等13法令に規定する罪をいう。
特別法犯	刑法犯を除く犯罪(条例を含む)をいう。
犯罪少年	犯行時及び処理時の年齢が14歳以上20歳未満の少年をいう。
触法少年	14歳未満で刑罰法令に触れる行為をした少年をいう。
刑法犯少年	刑法犯の罪を犯した犯罪少年をいう。
非行少年	犯罪少年及び触法少年をいう。
初発型非行	万引き、オートバイ盗、自転車盗、占有離脱物横領の非行をいう。
不良行為少年	非行少年には該当しないが、飲酒、喫煙その他自己又は他人の徳性を害する行為をして補導した少年をいう。

※本資料中の図表による構成比については、四捨五入の関係で、合計の数値と内訳の数値の計が一致しない場合がある。